

てっちゃん先生☆の

合否を決める **1** 点ゲット！

介護福祉士国家試験 **一発合格**のための

『**感染症**問題パーフェクトマニュアル
&出る！予想問題』

正月特訓講座**受講生限定**特典

国試で狙われるポイント

「感染症とは何か？」 「予防法は何か？」 「実際起こったらどうするか？」 について、正しい知識を持ち、かつ適切な行動が取れるかどうかが問われる。

〈参考文献〉

「高齢者介護施設における感染対策マニュアル 改訂版」

「新型コロナウイルスに関するQ & A」

（ともに厚生労働省HPより）

解説の流れ

- ① 感染源とは何かを知る
- ② 感染源の扱い方（スタンダード・プリコーション）
- ③ 感染源の広まり方（4つの感染経路）
- ④ 感染経路別の予防策
- ⑤ 新型コロナウイルスとその予防法
- ⑥ 感染症発生時の対応



出る！予想問題演習（5問）

感染源とは？

●感染症の原因となる微生物（細菌、ウイルス）を含んだものを「感染源」という。

●感染源の種類

- ① 嘔吐物、排泄物（尿、便）
- ② 血液、体液、分泌物（唾液、**喀痰**、**鼻汁**、**涙**等）
- ③ **創傷皮膚**、粘膜
- ④ 使用済みの器具（注射針、ガーゼ等）
- ⑤ 上記に触れた手指

（注1）**汗は感染源とならない**（汗腺から出たばかりの汗は無菌）

（注2）①～④は素手で触らない！手袋着用！！

標準予防策（スタンダード・プリコーション）

感染症の有無にかかわらず、全ての利用者および従業者の①～③が
感染源になり得るものとして取り扱うこと。

- ① 嘔吐物、排泄物（尿、便）
- ② 血液、体液、分泌物（唾液、喀痰、鼻汁、涙等） ※汗は除く
- ③ 創傷皮膚、粘膜

【取り扱い方】

- ・手袋の使用（使用後は、手洗いや手指消毒（アルコール）をする）
- ・マスク、エプロン、ガウン、ゴーグル、フェイスシールドの着用
- ・ケアに使用した器具の洗浄、消毒（次亜塩素酸ナトリウム）

感染症の 4 つの感染経路

感染経路	特徴	主な原因微生物
接触感染	手指、食品、器具、ドアノブ等に付着したウイルス等が口・鼻・目から体内に入り感染する	・新型コロナウイルス ・ノロウイルス(胃腸炎) ・腸管出血性大腸菌
飛沫感染	咳、くしゃみ、会話等で比較的大きな飛沫粒子(※)が口・鼻・目から体内に入り感染する ※ 1 m以内に床に落下する重さ	・新型コロナウイルス ・インフルエンザウイルス
空気感染	咳、くしゃみ等で小さな飛沫核が、空気中に浮遊し、口・鼻・目から体内に入り感染する	・結核菌 ・麻疹(はしか)ウイルス
血液感染	病原体に汚染された血液や体液等が、針刺し等により体内に入り感染する	・B型肝炎ウイルス ・C型肝炎ウイルス

感染経路別予防策

●標準予防策（スタンダード・プリコーション）を土台にして実施。

●4つの感染経路のうち、2つの感染予防策を以下に示す。

①接触感染予防策

- ・手洗いの励行 **【1ケア1手洗い】**
- ・ケア時手袋使用。同じ人のケアでも **便や創傷部等に触れる時は手袋交換**
- ・個室管理や同病者の集団隔離をする。

②飛沫感染予防策

- ・職員、利用者共にマスクを着用
- ・個室管理や同病者の集団隔離をする。
- ・隔離が困難な場合は、**ベッド間を2m以上空けたり、カーテンで仕切る**

新型コロナウイルス感染症

- 発熱やのどの痛み、咳が長引く（1週間前後）ことが多い。
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）を訴えるケースもある。
- 感染から発症までの潜伏期間は1～12.5日（多くは5～6日）
- 主な感染経路は、**接触感染と飛沫感染**。
- 高齢者や基礎疾患のある人は、重症化しやすい。
- 重症化すると肺炎になり、死亡に至るケースもある。
- 無症状病原体保有者（症状はないが検査が陽性だった者）からも感染する可能性がある。

コロナ感染予防（3つの密と咳エチケット）

● 3つの密を避ける

- ①密閉空間…換気が悪く、密閉されている
- ②密集場所…多くの人が密集している
- ③密接場面…互いに手を伸ばしたら届く距離での会話

●咳エチケット

咳やくしゃみをする際、マスク、ティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる。

(注1) 絶対に手でおさえてはいけない！

(注2) 外出先、職場、自宅関係なく行うこと！

新型コロナウイルス感染症予防のまとめ

- 他者の飛沫を、自分の口・鼻・目に触れさせない。
- モノを触った手で、自分の口・鼻・目を触らない。
- マスク等の着用
- 手洗い・手指消毒の徹底
- 咳エチケットの徹底
- 身の回りのモノを消毒
- 標準予防策（**スタンダード・プリコーション**）の徹底
- 感染経路別予防策の徹底

施設内感染症発生時の対応

●感染症が疑われる利用者の発見時

日時・症状・対応内容の記録とともに看護職員に報告する。

●施設全体の状況把握・記録

- ・日時、人数、症状、対応内容を階・ユニット・部屋ごとに記録する。
- ・職員の健康状態についても把握する。

●個室管理や同病者の集団隔離等の必要な予防措置をとる。

●施設長は医師に、必要な検査・治療が受けられるよう相談・依頼。

●発生状況が一定条件を満たした場合、施設長は、行政（市町村・保健所）へ報告し、関係機関（病院等）と連携を図る。

発生時対応まとめ

- ① 発生状況の把握
- ② 感染拡大防止
- ③ 医療処置
- ④ 行政への報告
- ⑤ 関係機関との連携

※以上を滞りなく実行するため、以下を行う必要がある。

- ・施設内に感染対策委員会を設置すること。
- ・マニュアルを作成すること。
- ・職員研修を実施すること。

てっちゃん先生☆オリジナル作成

感染症予想問題 5 問

問題 1 標準予防策（スタンダード・プリコーション）に関する次の記述のうち，最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 感染症にかかっている利用者を対象とする。
- 2 汗は，感染源になり得るものとして扱う。
- 3 唾液は，感染源になり得るものとして扱う。
- 4 手袋を使用すれば，使用後の手指衛生は必要ない。
- 5 洗面所の手拭きタオルは，共用であっても差し支えない。

問題 1 標準予防策（スタンダード・プリコーション）に関する 次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 感染症にかかっている利用者を対象とする。✕ 全ての者が対象
- 2 汗は、感染源になり得るものとして扱う。✕ なり得ない
- 3 唾液は、感染源になり得るものとして扱う。○
- 4 手袋を使用すれば、使用後の手指衛生は必要ない。✕ 必要
- 5 洗面所の手拭きタオルは、共用であっても差し支えない。✕

共用は避ける

問題2 標準予防策（スタンダード・プリコーション）の観点から、手洗いに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ケアをする利用者3人につき、1回の割合で必ず手洗いを行う。
- 2 手指消毒は、次亜塩素酸ナトリウム含有消毒液を用いる。
- 3 水道栓を止める時は、手を拭いたペーパータオルを用いて止める。
- 4 液体石けんが少なくなってきたら、早めに継ぎ足して補充しておく。
- 5 流水のみによる手洗いは、効果がない。

問題2 標準予防策（スタンダード・プリコーション）の観点から、手洗いに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ケアをする利用者3人につき、1回の割合で必ず手洗いを行う。✕ 1人毎に手洗い
- 2 手指消毒は、次亜塩素酸ナトリウム含有消毒液を用いる。✕ アルコール使用
- 3 水道栓を止める時は、手を拭いたペーパータオルを用いて止める。○ 素手より清潔
- 4 液体石けんが少なくなってきたら、早めに継ぎ足して補充しておく。✕

途中での継ぎ足しは感染源混入の危険性がある

- 5 流水のみによる手洗いは、効果がない。✕ 石鹸使用程ではないが、効果はある

問題3 新型コロナウイルスに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 主に空気感染と接触感染で感染する。
- 2 血液を媒介とする感染が多い。
- 3 次亜塩素酸ナトリウムに強い。
- 4 アルコールに弱い。
- 5 熱に強い。

問題3 新型コロナウイルスに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 主に空気感染と接触感染で感染する。✕ 飛沫感染と接触感染
- 2 血液を媒介とする感染が多い。✕ 多いとはいえない
- 3 次亜塩素酸ナトリウムに強い。✕ 弱い
- 4 アルコールに弱い。○
- 5 熱に強い。✕ 弱い

問題4 新型コロナウイルス感染防止に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自宅内では、咳エチケットを心がける必要はない。
- 2 汚染された外気が入らないよう、屋内の窓は閉め切る。
- 3 十分な睡眠をとる。
- 4 近距離での人との会話において、マスクをし、咳やくしゃみの症状がなければ、感染することはない。
- 5 マスクをしていない時に、咳やくしゃみが出そうになったら飛沫が飛ばないように、鼻や口を手でおさえる。

問題4 新型コロナウイルス感染防止に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自宅内では、咳エチケットを心がける必要はない。 **✕ 必要ある**
- 2 汚染された外気が入らないよう、屋内の窓は閉め切る。 **✕ 窓を開けて換気が必要**
- 3 十分な睡眠をとる。 **○ 体力をつけ、免疫力を上げるために必要**
- 4 近距離での人との会話において、マスクをし、咳やくしゃみの症状がなければ、感染することはない。 **✕ 感染する可能性がある**
- 5 マスクをしていない時に、咳やくしゃみが出そうになったら飛沫が飛ばないように、鼻や口を手でおさえる。 **✕ 手でおさえてはいけない**

問題5 施設での感染症発生時の対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者が感染症にかかっているかもしれないと感じたら、しばらく様子観察をし、改善しないようなら看護職員に報告する。
- 2 発生状況の記録は、階ごとに行えばよい。
- 3 居室の数が足りない場合は、隔離措置をとる必要はない。
- 4 発生状況が一定条件を満たした場合、施設長は最寄りの警察署へ連絡する。
- 5 施設内に感染対策委員会を設置する必要がある。

問題5 施設での感染症発生時の対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者が感染症にかかっているかもしれないと感じたら、しばらく様子観察をし、改善しないようなら看護職員に報告する。✕ 直ちに報告する
- 2 発生状況の記録は、階ごとに行えばよい。✕ 階・ユニット・部屋ごとに記録する
- 3 居室の数が足りない場合は、隔離措置をとる必要はない。✕ どんな場合も必要
- 4 発生状況が一定条件を満たした場合、施設長は最寄りの警察署へ連絡する。✕
行政（市町村・保健所）へ報告する
- 5 施設内に感染対策委員会を設置する必要がある。○

最後に…

介護福祉士国試125問中、40問は落としていい。

だから、もしも、全く手が出ない問題が出ても
焦らない。気を落とさない。

そんなことよりも、

取れる1点を確実に取ろう！

海馬とともに、顔晴ろうよ！！😊

てっちゃん先生☆は最後の最後まで

あなたを応援しています！！！！